

課 題	4	柔軟で多様な開かれた参画システムの構築
重点項目	19	区民との協働による基本構想・基本計画づくり

目的

区民や地域団体、NPO、企業等が区民の目線から基本構想・基本計画原案を検討することにより、区民の生活実態に対応した、区民にとって自分たちの生活と区の施策とのつながりが分かりやすい計画づくりを行ないます。

対象・手段

第一段階として、多くの区民等に参画いただく「新宿区民会議」を立上げ、ワークショップ方式等を用いながら、検討をいただき、18年6月に、その検討結果を区長へ提言いただきました。第二段階として、基本構想審議会を設置・諮問し、専門的識見等から審議いただき、19年2月に答申を得ました。第三段階である19年度は、答申に基づき区案を作成し、パブリック・コメントを経て策定します。

重点項目の方向

区と区民や地域団体、NPO、企業等とが、互いに尊重・協働しながら基本構想の見直し及び新たな基本計画の策定に取り組むことにより、地域の目線や区民の目線にもとづく、協働と参画による、地域や区民生活の実態に根ざした計画づくりをすすめ、区民と行政が将来のまちづくりの方向性を共有できるようにします。

成果指標

指標名		定義		目標水準		
区民会議へ100人規模の区民等の参画を得ること。		区民会議設置時の参加数		(平成17年度に)	100人の水準達成	
区民会議委員の自主的・主体的な活動状況		区民会議委員として、月2回の定例的分科会以外の活動の状況により、区民会議委員の自主性・主体性等を把握する		(平成17年度に)	60回(月1回)の水準達成	
基本構想審議会の審議状況		基本構想審議会での審議回数		(平成18年度に)	14回の水準達成	
重点項目の達成状況						
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	人		100.00		
	実績1	人		376.00		
	目標達成率1 = /	%		376.00		
	目標値2	回		60.00		
	実績2	回		119.00		
	目標達成率2 = /	%		198.33		
	目標値3	回			14.00	
	実績3	回			16.00	
	目標達成率3 = /	%			114.29	

主な取組み

平成17年6月に区民検討組織である「新宿区民会議」を立ち上げ、テーマ別の6つの分科会に分かれ基本構想、基本計画に盛り込むべき内容について検討しました。平成18年6月に「新宿区民会議」から基本構想、基本計画に盛り込むべき内容についての検討結果として提言書を区長に提出していただきました。この提言書を受け7月に基本構想審議会を設置し、専門的識見等から基本構想・基本計画について審議いただきました。12月には審議会の基本構想・基本計画骨子案について、区民の方々、区民会議、地区協議会から意見を伺い、平成19年2月に区長へ答申いただきました。

課題

区民会議の提言書を尊重した審議会答申を踏まえた区素案づくりを行うとともに、区素案に対する区民意見を十分に聴きする必要があります。

評価

総 合 評 価	
<p>区民会議には当初想定した以上の区民等の参画を得られ、月2回の定例的な会議以外にも自主的な打ち合わせが行なわれるなど、非常に活発な活動が行われました。その検討成果を提言書としてまとめたいただくことができました。</p> <p>また基本構想審議会では活発な議論をいただき、区民会議の提言を尊重した答申を得ることができました。</p> <p>以上により基本構想、基本計画策定の過程が順調に進捗するとともに、区民会議参加者のまちの担い手としてのこれからの活躍を大いに期待することができます。</p>	A

今後の取組み・改革の方針

基本構想、基本計画の策定にあたっては、区民会議及び地区協議会の提言・意見を尊重した審議会答申の内容を踏まえ各計画素案を作成し、パブリック・コメントを実施するとともに、各地域ごとに説明会を開催し、区民及び各地区協議会から意見をいただき区案をまとめていきます。

重点項目を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
区民との協働による基本構想・基本計画づくり	A	275		